



414
A 263
384



下ノ邊 齋藤少佐ヨリ左ニ報アリ
 大分ノ景况 洞合ノ為メ去ル四日當地ヲ差立タル草
 川軍曹五日午後三時臼杵街道大分ヨリ二里許リ先
 キ横尾村ニテ奥少佐ニ遇ヒ戦地ノ可憐閩書シ還リ
 報レテ曰ク賊ハ即今臼杵ニ千五百人重岡ニ千人計リ
 屯聚シ臼杵ノ周囲ハ嚴重ニ崖場ヲ築キ先守戦ノ
 模様賊多ク麻見島人ニシテ銃器ハ雜種ナレバナイ
 ドルヲ携タル者多シ彈藥ハ乏シキ由臼杵ニ向フ官軍
 ハ野津市及ヒ戸次横尾等ノ方位ニ在リ重岡ニ向フ
 官軍ハ宇多枝三重市ノ方位ニ在リテ大飼・毛若
 千ノ兵ヲ出セリ去ル二日奥少佐ノ大分ニ一時龍城
 セシ處三日夕堀江中佐ノ手戸次ニ出テ連絡ヲ付タル



故ニ四日城ヲ出テ横尾ニ出タリ松橋ヲ登シタル官軍着
スル筈ニ付此上應援ノ兵先ツ要セガル見込ト右ニ
付大多ハ無ク御安心アリタシ

六月七日午後四時三十分達

井田

西郷